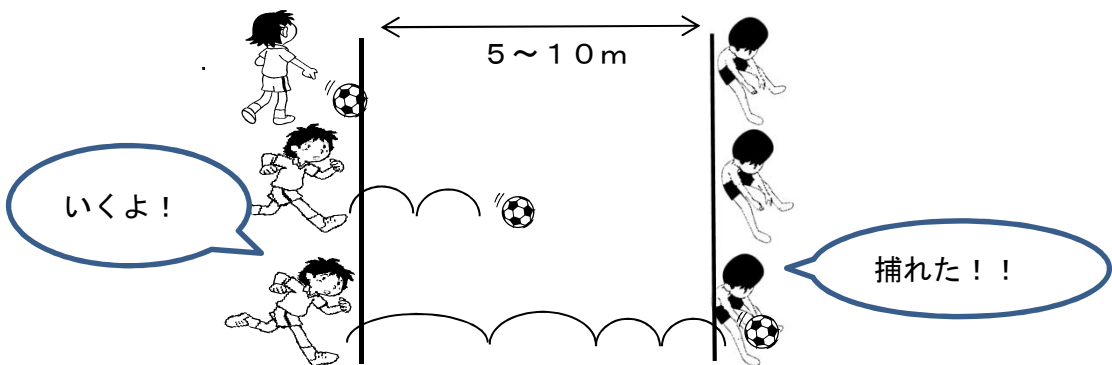


ボール通し

ねらい	ねらった場所にボールを蹴ったり、安全にボールを捕ったりする。
時間	15分間
準備	ラインカー、ストップウォッチ、ボール



やり方	<p>① 線上に並び、交互にボールを蹴る。</p> <p>② ボールを捕る人は、ボールを通しやすくするために、足を大きく広げる。</p> <p>③ 相手が捕りやすいボールを蹴る。</p> <p>※ ボールを捕る人は、蹴る人と同じ方向を向き、足を広げて足の間から顔を出して、ボールを捕るようにする。</p> <p>発展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蹴る人と捕る人の間の距離を広げる。 ・ 時間を決め、時間内に何回往復できたか競う。
-----	--

「ボール通し」の説明

1. 準備

- ラインカー
- ストップウォッチ
- ボール

2. 「ボール通し」の進め方

- ① これから、ボール通しのルール説明を始めます。
- ② 最初にボールを蹴る人はペア人の方を向きます。
- ③ ペアの方は、ボールを蹴る人と同じ方向を向いて、足の間から相手の人を見ます。
- ④ ボールを蹴る人は、向こう側の線にいるペアの人の足の間をねらってボールを蹴ります。
- ⑤ ペアの方は、ボールが後ろに行かないようにボールを捕ってください。
- ⑥ 次に、ボールを捕った人は体の向きを直してペアの人の足の間をねらってボールを蹴ります。
- ⑦ 相手が捕りやすいボールを蹴るように気を付けましょう。
- ⑧ やり方は分かりましたか？
- ⑨ では、約束の確認をします。
- ⑩ ボールを蹴る時は、ペアの人に「いくよ」と声をかけます。
- ⑪ 声をかけられたら、ペアの方は「いいよ」と返しましょう。
- ⑫ では、やってみましょう。

※ 説明は、実際に児童を使ってやり方を見せる方が分かりやすいと思います。
できれば、その時に体の向きや蹴り方の見本を見せてあげてください。

発展

- ・ 蹴る人と捕る人の間の距離を広げる。
- ・ 時間を決め、時間内に何回往復できたか競う。